

# あおもり 県議会だより



令和3年11月  
第308回 定例会

目次 p.1 ▶ 11月定例会の概要 p.2 ▶ 一般質問の内容 p.8 ▶ 常任委員会の審査状況  
p.10 ▶ 常任委員会・特別委員会の活動紹介 p.11 ▶ 議会トピックス p.12 ▶ 可決された議案 他

写真 / BUNACO

## 11月定例会の概要

### 令和3年度一般会計補正予算案などを可決

令和3年11月第308回定例会は、11月24日に開会され、12月9日までの16日間にわたり開催されました。

#### ◎開会日(11月24日)

初日の本会議では、「令和3年度青森県一般会計補正予算(第3号)案」をはじめ、19件の議案及び7件の報告が上程され、三村知事から、「今回の補正予算は、今後の新型コロナウイルス感染症の再拡大に備え、引き続き、感染防止対策の推進と医療提供体制の確保に取り組みとともに、地域を支える公共交通機能の維持等を図るのに要する経費について、所要の予算措置を講ずることとした」などの提案理由説明があり、続けて、核燃料サイクル政策等に関する萩生田経済産業大臣からの説明及び大臣への確認・要請について報告がありました。

その後、9月定例会で継続審査とされ、決算特別委員会に付託された、令和2年度決算に関する6件の議案の審査状況が花田委員長から本会議に報告されたのち採決が行われ、可決・認定されました。

#### ◎一般質問(11月30日～12月2日)

11月30日から3日間にわたりに行われた一般質問では、12名の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策、8月9日からの大雨被害の復旧対策、人口減少克服に向けた取組、循環型社会・脱炭素社会の実現に向けた取組などについて、各議員から質問があり、県当局からそれぞれ答弁がありました。

#### 11月30日の一般質問終了後、

職員との給与に関する条例等の一部を改正する条例案ほか2件の議案について、2名の議員からの質疑が行われたのち採決が行われ、すべて可決されました。

12月1日には、会議の冒頭、11月30日に発生した米軍三沢



議事進行する三橋議長

基地所属F-16戦闘機による燃料タンク投棄及び緊急着陸事案について、知事から報告がありました。

#### ◎質疑(12月6日)、常任委員会(12月7日)

12月6日には、議案に関する質疑が行われ、令和3年度青森県一般会計補正予算(第3号)案に計上された費目の事業内容等について、質疑・答弁がありました。

採決された議案を除く議案のうち、人事案件を除く議案13件、報告1件及び請願2件は所管の常任委員会に付託され、12月7日に開催された各常任委員会において、それぞれ審査が行われました。

なお、12月6日の質疑、議案等の委員会付託終了後、議員提出議案の採決が行われ、議案1件が可決されました。

#### ◎閉会日(12月9日)

最終日の12月9日には、各常任委員会の審査内容の報告があり、討論が行われたのち採決が行われ、知事提出議案16件、報告1件、請願1件及び議員提出議案1件が可決・同意・承認・採択されました。

各議員が行った  
質問の中から  
一部を紹介します



本文中の  
このマークは  
用語解説です。



たかはしゆういち  
**高橋 修一** 議員  
会 派：自由民主党  
選挙区：青森市

感染症対策



新型コロナウイルス感染症拡大防止  
と経済社会活動の両立

県として、緊急対策パッケージの  
成果も踏まえ、今後の再流行に備  
えてどのように取り組むのか伺う。



**三村知事**

9月に実施した緊急対策パッ  
ッケージは、県民の皆様方の御理解と  
御協力により、感染拡大の抑え込み  
と医療提供体制のひっ迫回避等に  
相応の効果があつたと考えている。  
次なる感染拡大への備えとして、  
更なる体制の構築等も図っていく。  
私としては、感染拡大防止と経  
済社会活動の両立を図り、安全・  
安心な県民の暮らしと活力ある本  
県経済を早期に取り戻せるよう取  
り組むとともに、感染拡大の傾向  
等が見られた場合は、効果的な対  
策をちゅうちよなく講じていく。

農業



米価下落対策

県では、あおもり米新品種「は  
れわたり」にどのような役割を  
期待しているのか伺う。



**三村知事**

「はれわたり」には、これまで  
の県産米にはない、柔らかく粘  
りが強い特徴を生かし、県内家  
庭用の県産米のシェア拡大とと  
もに、全国的な県産米の評価向  
上の役割を期待しており、業務  
用の比率が高い品種構成からの  
脱却にも寄与すると考える。今  
後は、こうした役割を担ってい  
けるよう、良食味生産技術の確  
立や効果的な販売戦略の検討な  
ど、2年後の本格デビューへの準  
備を進めていく。



新品種の名称「はれわたり」の発表

雇用



障害者雇用

障害者雇用の促進に向け、県  
はどのように取り組んでいくの  
か伺う。



**三村知事**

働きたいと考えている障害者の  
方々が就職への不安を解消できる  
よう、実際の仕事に即した短期の  
職場実習や、障害者の多様なニ  
ーズに対応した職業訓練を実施し  
ているほか、事業主に向けた障害  
者雇用の実績がある事業所の見  
学会や、障害者への理解と認識を  
深めるための技能競技大会の開  
催などの取組を行っている。関係  
機関との連携を一層強化しなが  
ら、引き続き障害者雇用の促進に  
取り組んでいく。



つるが たかし  
**鶴賀谷 貴** 議員  
会 派：立憲民主党  
選挙区：弘前市

農業



りんごの生産振興

県は、りんごの高品質生産と  
労働生産性の向上を図るため、  
高密度わい化栽培の振興にどの  
ように取り組んでいくのか伺う。



**三村知事**

労働力不足を克服し高品質生  
産を維持するには、新たな技術  
に生産者が果敢に挑戦できる環  
境の整備が重要。県果樹農業振  
興計画では、省力化と高単収が  
期待される高密度わい化栽培な  
ど省力樹形の導入を位置付けて  
いる。

現在、経済性や着果指標等を  
研究しており、今後、経営指標  
の作成に加え、国の事業の活用  
等により普及拡大を図る。



高密度わい化栽培の様子



よしだ きぬえ  
吉田 絹恵 議員

会 派：公明・健政会  
選挙区：上北郡

福祉

**Q** 安心して子どもを産み育てられる環境づくり

発達障害児への支援についてのように取り組んでいるのか

**A** 健康福祉部長

県では、発達障害児や家族等の相談支援等を総合的に行う発達障害者支援センターを県内3か所に設置し、保健師等への相談対応や研修会、小中学校等の会議等に参加し、発達障害を早期に見出すための支援や助言・指導を行うほか、相談支援従事者等や医療従事者を対象とした研修会を実施している。

今後も、発達障害児と家族が地域で安心して生活できるよう、医療、保健、福祉、教育等と連携し、支援体制の充実に努めていく。

教育

**Q** 高校生の主権者意識の向上

令和4年度から年次進行で実施される高等学校「学習指導要領」において、公民科の科目に「公共」が新設されたが、その経緯や内容について伺う。

**A** 教育長

選挙権年齢や成年年齢の引き下げに伴い、自らの人生を切り拓いていくために必要な資質等を育むための中核の科目として「公共」が新設された。

主権者意識等を育むために、社会参画の主体として自立することなどについて考察する必修科目で、高等学校において原則として入学年次及びその次の年次のうちに履修することとされている。



学習指導要領

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省では、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準、各教科等の目標や大まかな教育内容を定めている。



やまもと ともや  
山本 知也 議員

会 派：自由民主党  
選挙区：むつ市

感染症対策

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策と部活動の両立

県立高等学校の部活動について、感染症対策との両立を図り、生徒が安心して大会等へ参加する機会を確保するべきと考えるが、県教育委員会の考えを伺う。

**A** 教育長

部活動は、通常の授業に比べ感染拡大のリスクが高い活動であることから、県教育委員会では、部活動での感染拡大を防止しつつ安全に活動できるよう、各県立学校に部活動実施上の留意事項を通知してきたほか、感染状況に応じ対外試合を制限するなどの対策を講じてきた。その結果、青森県高等学校総合体育大会等の大会も無事開催できたところであり、今後も適切な感染拡大防止対策を講じることを通じ、生徒が安心して練習や大会等に参加できるよう努めていきたい。

教育

**Q** 青森県立高等学校教育改革推進計画

大湊高等学校とむつ工業高等学校を統合することとした理由について伺う。

**A** 教育長

下北地区では、**第2期実施計画**期間中に2学級の削減が必要であり、各校の更なる小規模化が進むことから、充実した教育環境を整備するためにも統合が必要と判断した。

大湊高等学校とむつ工業高等学校を統合することで、本県初の総合学科と工業科の併置校となり、両学科の特長を合わせ、連携した取組を進めることで、キャリア教育の一層の充実や、より幅広い生徒のニーズへの対応が期待できることから、両校を統合することとした。



第2期実施計画

令和5年度から令和9年度までの県立高等学校の学科改編や地区ごとの具体的な学校規模・配置等を示す実施計画であり、「充実した教育環境の整備」と「各地域の実情への配慮」の観点に留意しながら、令和3年11月12日に策定した。



えちぜん ようえつ  
**越前 陽悦** 議員  
会 派：自由民主党  
選挙区：むつ市

## 感染症対策

**Q** 新型コロナウイルス感染症拡大に備えた医療提供体制

「第6波」が懸念されている中、医療崩壊を生じさせないためには医師・看護師の確保、病床の確保が重要と考えるが、県の見解を伺う。

**A** **健康福祉部長**

入院病床を405床、宿泊療養施設を700室、感染拡大時には、臨時の医療施設を3圏域に各10床確保するとともに、医師・看護師の確保については、医師会、看護協会、医療機関等との連携により、医師や看護師の派遣・支援体制等を構築するなど、今後の感染拡大に備え、保健・医療提供体制の更なる強化を図ることとしている。

## 県土整備

**Q** 国道279号における8月9日からの大雨被害の復旧対策

国が**権限代行工事**で行うこととなった、国道279号小赤川橋の本橋工事並びに仮橋工事の具体的な取組内容について伺う。

**A** **県土整備部長**

国では現在、住民説明会を経て用地買収や借地を進めており、仮橋や迂回路の工事については、入札が行われた。

今後は、落橋原因を踏まえた上で本橋の設計を進め、迂回路及び新たな仮橋を設置し、現在の仮橋撤去後、同じ位置に本橋が設置される予定であり、完成時期は令和5年3月末までを指している。



## 国の権限代行工事

国土交通大臣は、工事が高度の技術を要する場合や、高度の機械力を使用し実施することが適当であると認める場合等において、都道府県に代わって自ら指定区間外の国道の災害復旧に関する工事を行うことができる。

## 経済

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける県内中小企業者への支援

これまで県で実施した青森県特別保証融資制度による資金繰り支援や直接給付による支援の成果について、どのように評価しているのか伺う。

**A** **三村知事**

私は、県内中小企業者が新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越え、社会経済環境の変化に対応しながら事業を継続していけるよう、国や市町村、商工団体等とも連携しながら、その時々に必要な資金繰り支援や直接給付による支援を機動的に実施してきた。その結果、重要な経済指標の一つである民間の信用情報調査機関が公表している本県の負債総額1000万円以上の倒産件数は、令和2年度及び令和3年度上半期ともに過去最少を更新しており、これらの対策が一定の役割を果たしてきたものと考えている。



まつた まさる  
**松田 勝** 議員  
会 派：日本共産党  
選挙区：八戸市

## 感染症対策

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策

これまで県が取り組んできた対策についての知事の認識及び所感を伺う。

**A** **三村知事**

私は、県議会や県民の皆様方の御理解と御協力を賜りながら、本県における保健・医療提供体制の確保や感染防止対策はもとより、地域経済と県民生活への影響を最小限に抑えるための対策や情報発信などを、適時適切に実施してきました。

引き続き、県民の命と暮らしを守るという強い決意のもと、次なる感染拡大に備え、保健・医療提供体制等の強化や感染拡大防止の徹底を図りながら、県内経済の早期回復に向けて取り組んでいく。



青森県新型コロナウイルス感染症対策総合サイト



いちのへ ふ み お  
一戸 富美雄 議員

会 派：青和会  
選挙区：青森市

エネルギー

風力発電関連業の担い手の育成

県が実施している風力発電関連業担い手育成事業の今年度の実施状況について伺う。

**A** エネルギー総合対策局長

工業高校生等向けの体験研修は、風力発電に関する基礎的な理解を深めるとともに、将来の職業に対する意識を高め、進路選択の一助とすることを目的とし、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による参加辞退もあり、5校、115名の参加となった。

県内事業者の新規参入に向けたメンテナン業務等に係る説明会及び体験会は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、実施に向け関係者と調整中である。

港湾

青森港の振興

青森港での貨物取扱量の推移及び物流機能の強化に向けた取組について伺う。

**A** 県土整備部長

青森港での過去3か年における貨物取扱量は、2400万トン／年程度であり、ほぼ横ばいで推移している。

「青森港ビジョン」で掲げられている物流機能強化を図るため、令和元年度より、青森港国際化推進協議会等と、新たな集荷促進や航路開設に向けた方策等について検討を進めている。

今後も、関係機関と連携し、フェリー航路を活用したコンテナ輸送などのソフト対策に取り組むとともに、ハード対策の必要性についても検討していく。



青森港ビジョン

青森港を取り巻く社会情勢の変化等を踏まえ、国、県、青森市をはじめとする地元関係者が20～30年の長期的な戦略を共有した上で、連携した取組を着実に実施していくための指針であり、平成26年度に策定。

農業

スマート農業の推進

労働力不足に対応するため、スマート農業技術の導入に向けて、県はどのように取り組んでいるのか伺う。

**A** 農林水産部長

本県農業を持続的なものとしていくため、作物ごとの技術開発の段階に応じてスマート農業技術の導入を推進している。具体的には、水田作や露地野菜では、基盤整備とともにロボットトラクター等の導入促進を図っており、施設野菜では、本県独自の自動かん水・施肥システムの開発を進めている。果樹では、スマート農業技術を導入しやすい園地づくりなどを推進している。



わだ かんじ  
和田 寛司 議員

会 派：自由民主党  
選挙区：三戸郡

福祉

高齢者の健康づくり  
生きがいづくり

県内の「つどいの場」の拡充支援の概要と、これまでの取組について伺う。

**A** 健康福祉部長

つどいの場は、高齢者の健康づくり・生きがいづくりや地域の助け合いの取組につながるものが期待されることから、平成30年度から、創出や掘り起こしをする市町村を支援してきた。

介護予防施策や認知症施策において、つどいの場の機能が重要視されるようになってきており、令和2年度からは、つどいの場の取組に関係専門職が参画する体制づくりの支援等を行っている。



つどいの場

高齢者を含む幅広い世代の方が体操や趣味の活動などを行う場で、高齢者が参加あるいは自ら担い手として関わることで、身体機能や認知機能の低下予防、地域での支え合い・助け合い等に発展していくことが期待されるもの。



たにかわまさ と  
谷川 政人 議員

会 派：自由民主党  
選挙区：弘前市

## 自然

### Q 白神山地世界遺産登録30周年に向けた取組

世界遺産登録30周年を迎える白神山地の魅力をどのように情報発信していくのか、知事の考えを伺う。

### A 三村知事

新たに世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」と併せて、縄文の文化と自然の両方の魅力を味わうことができる二つの世界遺産として一体的に情報発信する。

また、令和5年の世界遺産登録30周年への機運醸成に向けて、地元市町村と方向性を共有するとともに、県内外はもとより国外にも引き続き白神山地の価値や魅力を情報発信していく。

## 農業

### Q りんごの販売・輸出促進対策

令和3年産りんごの輸出状況と、輸出拡大に向けた県の取組について伺う。

### A 青山副知事

令和3年産りんごの10月までの輸出量は、財務省貿易統計によると、前年比93%の5642トン。県では、輸出が本格化する10月から、関係団体と連携し、台湾に開設した模擬りんご園と青森をオンラインでつなぐイベントや、黄色品種「トキ」を全面に押し出したCM放映などを実施しており、今後も、テレビ番組を活用したPRや、量販店での試食宣伝などを切れ目なく展開していく。



台湾で放映したテレビCM

## 感染症対策

### Q 新型コロナウイルス感染症対策への支援

新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者の負担軽減を図る取組が重要と考えるが、県の見解を伺う。

### A 健康福祉部長

昨年度は、医療従事者に対して最大20万円の慰労金を支給した。また、新型コロナウイルス感染症患者に対応する医療従事者のために医療機関が宿泊施設を借り上げる経費に対し補助を行っているほか、クラスターが発生した医療機関への医療従事者の派遣等を実施するなど、医療従事者の負担を軽減するための取組を実施している。



ふくし なおはる  
福士 直治 議員

会 派：無所属  
(現 自由民主党)  
選挙区：東津軽郡

## 県土整備

### Q 青森県新広域道路交通計画における道路ネットワーク

津軽半島地域の道路ネットワークの強化に向けた取組と今後の方針について伺う。

### A 県土整備部長

「青森県新広域道路交通計画」で掲げる計画のうち津軽半島地域では、現在、国道280号において、蓬田く蟹田バイパス整備、今別町砂ヶ森の道路拡幅を実施している。

主要地方道今別蟹田線においては、地元要望を受け、適切な道路機能の維持に努めるとともに、ルートを見直す場合の課題などについて検討している。

今後、広域道路ネットワークの機能強化に努めていく。



### 青森県新広域道路交通計画

青森県における広域的な道路交通に関する今後の方向性について、平常時・災害時を問わない物流・人流の確保や活性化を図り、今後の計画的な道路整備及び管理、道路交通マネジメント等を実行するため策定したものの。



はなだ えいすけ  
**花田 栄介** 議員  
会 派：自由民主党  
選挙区：青森市

文化

**Q** 文化芸術資源の活用

県内外の方に本県の文化芸術への理解を深めていただくことが重要と考えるが、知事の考えを伺う。

**A** 三村知事

本県には、世界文化遺産の「北海道・北東北の縄文遺跡群」をはじめ、祭りや芸能、芸術作品など「青森ならではの文化芸術がある。こうした本県の文化芸術の継承、発展及び創造を図っていく必要があることから、現在、青森県文化芸術推進計画の策定を進めるとともに、文化芸術体験活動の実施など、本県の文化芸術資源を活用した取組を行っている。

観光

**Q** 冬季の観光振興

冬季誘客の促進に向けて県はどのように取り組んでいくのか伺う。

**A** 観光国際戦略局長

冬季は観光入込客数が最も落ち込む時期であることから、これまでも本県の冬季コンテンツを積極的に発信してきたところ。また、「**青森県おでかけキャンプ**」ではクーポン券を付与しており、スキー場関係者に利用施設としての登録を要請したほか、宿泊施設には冬の魅力を活かした宿泊プランの企画を働きかけ、スノーシュー体験付きプランなどが新たに販売された。



青森県おでかけ  
キャンペーン

1人1泊当たり4000円以上の宿泊を対象に、宿泊代金の50%を最大で5000円まで割引くほか、旅行先の土産物店や観光施設等において利用可能なクーポン券を2000円分付与している。

環境

**Q** 脱炭素社会の実現に向けた取組

脱炭素社会の実現に向けて、早期に青森県地球温暖化対策推進計画を改定し、取組を開始すべきと考えるが、県の取組状況について伺う。

**A** 三村知事

今年度から、普及啓発活動や人材育成等の脱炭素関連事業を重点的に実施するとともに、国が示す計画策定マニュアルに先んじて青森県地球温暖化対策推進計画の改定作業を進めている。令和4年度中の計画改定に向けて、全庁を挙げて、県の取組について検討を重ねるなど、着実に取り組んでいく。



てらだ たつや  
**寺田 達也** 議員  
会 派：自由民主党  
選挙区：五所川原市

雇用

**Q** 人口減少克服に向けた移住支援金を活用した人財還流の促進

移住支援金制度の拡充内容とこれまでの支給実績について伺う。

**A** 商工労働部長

これまで、移住前に東京23区内に居住又は通勤した期間が「5年以上連続」から「10年間で通算5年以上」に要件緩和されたほか、移住後の就業等も「中小企業への就業者と起業者」に加え、「専門人材やテレワーカー、関係人口」も対象になるなど拡充された。支給実績は、令和元年度の制度開始から本年10月末時点まで29件、うち中小企業への就業者が24件、起業者が3件、テレワーカーが2件となっている。



移住支援金制度

東京圏から本県に移住・就業等した場合に最大で100万円を支給する制度。東京圏からの移住促進と県内企業の人材確保を図るため、令和元年度から、国や市町村と連携して実施している。

(12月7日開催)



### 商工労働観光エネルギー委員会

【本会議より付託された審査案件】議案3件

【結果】議案第14号は多数をもって、その他の議案は満場一致をもって原案可決

【主な質疑の内容】

**Q** 青森県量子科学センターで現在行われている委託研究は、どのように選定されているのか伺う。

**A** 公募により大学等から提案のあった研究課題について、県民や県内産業への貢献の度合いといった観点から、外部有識者による評価を踏まえて選定している。現在、「放射線同位元素の医学・工学等への応用」に関する研究など計18件が実施されている。



質疑の様子

### 文教公安委員会

【本会議より付託された審査案件】議案4件、請願1件

【結果】議案4件を満場一致をもって原案可決

【主な質疑の内容】

**Q** 修学旅行キャンセル料の負担に関する統一した考え方を示すべきと考えるが、県教育委員会の見解について伺う。

**A** 修学旅行については、学校と旅行業者が契約し、代金は全額保護者が負担しているが、各学校の実情や実施時期等のほか、旅行業者との契約内容もそれぞれ異なることから、キャンセル料の負担に関して統一した考え方を示すことは困難であると考えている。なお、一部の旅行業者がキャンセル料を負担している実態があることから、旅行業者とキャンセル料の取扱いについて十分打合せを行い計画を進めるよう、各学校へ働きかける。



質疑の様子

### 建設委員会

【本会議より付託された審査案件】議案3件

【結果】いずれも満場一致をもって原案可決

【主な質疑の内容】

**Q** 長期優良住宅認定制度が導入された背景について伺う。

**A** 平成18年6月に制定された「住生活基本法」において、国の住宅政策が「量の確保」から「質を確保」する政策に転換され、住宅の長寿命化に向けて取り組むこととされたことを踏まえ、住宅を長年にわたり良好な状態で使用することにより、環境への負荷を低減するとともに、国民の住宅に対する負担を軽減し、より豊かで、より優しい暮らしへの転換を図ることを目的とした「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」が平成21年6月に施行された。



質疑の様子





総務企画危機管理委員会

【本会議より付託された審査案件】議案6件、請願1件  
 【結果】いずれも満場一致をもって原案可決

【主な質疑の内容】

**Q** 地域公共交通機能維持特別対策事業について、交通事業者による要望内容と県の対応を伺う。

**A** コロナ禍の長期化により、地域交通事業者は大幅な減収に陥っており、青森県バス協会及び青森県タクシー協会から県外との交流に必要な高速バス、観光振興に必要な貸切バス、地域住民の生活の足であるタクシーについて、事業継続のための支援要望があったことから、地域公共交通の維持のため、運行支援金を交付することとした。



質疑の様子

環境厚生委員会

【本会議より付託された審査案件】議案3件  
 【結果】いずれも満場一致をもって原案可決

【主な質疑の内容】

**Q** 保健所感染症対策体制強化事業費の補正予算の算定の内訳について伺う。

**A** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大時における保健所業務の負担軽減を図るため、保健所職員が行っている患者の宿泊療養施設等への移送業務を外部委託するのに要する経費等で、県所管の6保健所分は、1日当たり最大計15台分、中核市の2保健所分は、1日当たり最大それぞれ3台分の移送業務を見込んでいる。経費の内訳は、運転業務委託、ガソリン代、車両借り上げ代及び有料道路使用料となっている。



質疑の様子

農林水産委員会

【本会議より付託された審査案件】議案2件  
 【結果】いずれも満場一致をもって原案可決

【主な質疑の内容】

**Q** 令和3年8月9日からの大雨に係る災害関連緊急治山事業の内容と取組状況について伺う。

**A** 災害関連緊急治山事業は、林地の崩壊等により人家や道路などが被災した場合、2次被害の発生を防止するための対策工事を県が実施する、国の災害復旧事業である。8月の大雨災害では、風間浦村下風呂地区の5か所について本事業を活用し、令和4年度内の完成に向けて今年度内には工事に着手する予定としている。その他の被災箇所についても、国の治山事業や県単独事業等を活用しながら、令和5年度内の工事完了を目指し復旧に向けた手続きを進めている。



質疑の様子



## 委員会の活動紹介

### 常任委員会

#### 農林水産委員会

### 農林水産委員会が県内調査を実施しました。

農林水産委員会は、12月20日から21日にかけて、上北・三八地区で調査を実施しました。

みらいグローバルファーム株式会社十和田繁殖センターでは、国の畜産クラスター事業を活用して整備した牛舎等を視察しながら、質疑応答を行いました。

八戸漁港荷さばき施設A棟では、施設の概要説明を受けた後、フィッシュポンプを使ったイワシの水揚げの様子を視察しました。

十和田市の複合型商業施設365では、県の冷凍食品産業振興事業を活用した商品開発の取組と施設の概要について説明を受けた後、施設内を視察しました。

地方独立行政法人青森県産業技術センター内水面研究所では、同研究所の取組概要や青い森紅サーモンの開発等について説明を受けた後、飼育池などの施設を視察しました。



十和田繁殖センターの視察



内水面研究所の視察

### 常任委員会

#### 商工労働観光エネルギー委員会

### 商工労働観光エネルギー委員会が要望活動を実施しました。

商工労働観光エネルギー委員会は、12月16日から17日にかけて、県執行部と合同で、経済産業省、中小企業庁及び県選出国会議員に対し、「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業等への支援の拡充・強化」について、要望活動を実施しました。

経済産業省及び中小企業庁では、新居中小企業庁次長及び吉田経済産業省地域経済産業政策課長に対し要望活動を行った後、意見交換を行いました。新居次長からは、令和3年度補正予算で創設する事業復活支援金により、地域・業種を問わず、幅広い事業者を支援できるよう制度の周知に努めるとともに、電子申請が困難な事業者については、今後設置予定のサポート会場などで丁寧に対応していきたい等の発言がありました。

また、江渡聡徳衆議院議員ほか県選出国会議員に対し、要望内容を説明し、意見交換を行いました。



経済産業省・中小企業庁での要望活動の様子



江渡衆議院議員への要望活動の様子

各常任委員会において、令和4年1月に予定していた調査や要望活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見送りました。

特別委員会

新幹線・鉄道問題対策特別委員会

新幹線・鉄道問題対策特別委員会が  
要望活動を実施しました。

新幹線・鉄道問題対策特別委員会は、12月16日に、県執行部と合同で、国土交通省及び県選出国会議員に対し、青函共用走行区間の高速化の早期実現について、要望活動を実施しました。

国土交通省では、木村次郎国土交通大臣政務官及び鶴田浩久鉄道局次長に対し、要望内容を説明し、意見交換を行いました。

木村政務官からは、青函共用走行区間の高速化について、貨物輸送との両立を図りながら進めていきたい、北海道新幹線札幌開業を見据えた全ダイヤ高速走行について、抜本的な解決に向け、幅広い視点から研究していきたい等の発言がありました。



国土交通省での要望活動の様子

議 会 ト ピ ッ ク ス



青森県議会議員12名が  
自治功労者として表彰されました。

青森県議会議員12名が、議員在職10年以上等の自治功労者として、全国都道府県議会議長会から表彰されました。第308回定例会では、開会日の11月24日の本会議冒頭に、三橋議長から表彰状が伝達され、知事から記念品の贈呈がありました。



表彰状伝達時の様子



表彰された12名の議員

- 在職20年以上 鹿内 博 議員（県民主役の県政の会、青森市選出）
- 在職15年以上 丸井 裕 議員（自由民主党、十和田市選出）
- 在職10年以上 今 博 議員（立憲民主党、五所川原市選出）
- 一戸 富 雄 議員（青和会、青森市選出）
- 蛭 沢 正 勝 議員（自由民主党、上北郡選出）
- 工 藤 義 春 議員（自由民主党、平川市選出）
- 寺 田 達 也 議員（自由民主党、五所川原市選出）
- 菊 池 憲 太 郎 議員（自由民主党、むつ市選出）
- 齊 藤 爾 議員（自由民主党、弘前市選出）
- 花 田 栄 介 議員（自由民主党、青森市選出）
- 吉 田 絹 恵 議員（公明・健政会、上北郡選出）
- 関 良 議員（青和会、青森市選出）

県議会の構成が変わりました。

令和3年12月7日現在：定数48人、欠員2人  
《会派別》自由民主党31人、立憲民主党4人、公明・健政会3人、日本共産党3人、青和会3人、  
県民主役の県政の会2人 計46人

第308回定例会で可決された知事提出議案(25件)

令和2年度決算関係(6件)

- 決算の認定を求めるの件など6件

令和3年度補正予算関係(3件)

- 一般会計1件、特別会計2件

条例関係(6件)

- 青森県知事の権限に属する事務の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案
- 青森県長期優良住宅建築等計画認定申請手数料等徴収条例の一部を改正する条例案
- 青森県銃砲刀剣類所持許可申請手数料等徴収条例の一部を改正する条例案 など6件

人事関係(3件)

- 青森県教育委員会委員の任命の件
- 青森県公安委員会委員の任命の件
- 青森県公害審査会委員の任命の件

その他(7件)

- 当せん金付証券の発売金額の決定の件
- 財産の取得の件
- 公の施設の指定管理者の指定の件4件
- 公共施設等の整備等に関する事業契約の一部変更の件

第308回定例会で可決された議員提出議案及び請願の内容

意見書 ○原油価格高騰に対する対策を求める意見書

原油価格の上昇は、農林水産業や運送業など各産業における操業資金の増大や商品・サービスの原価上昇、灯油代やガソリン代の価格上昇による県民の負担増など、大きな影響を及ぼしていることから、県民が安心して生活できるとともに、事業者が安定した経営が可能となるよう、国において対策を講ずることを要望。

決議 ○米軍三沢基地所属F-16戦闘機による燃料タンク投棄事案の再発防止と、無断での飛行再開に抗議する決議

令和3年11月30日に発生した米軍三沢基地所属F-16戦闘機による燃料タンク投棄事案について、本議会として、県民の生命・財産の安全確保を守る立場から、米軍三沢基地及び国に対して、原因究明や機体の点検・整備、隊員の教育・訓練を徹底し、今後県民の安全・安心を脅かす重大事故が二度と繰り返されることのないよう強く求めるとともに、米軍が説明責任を早期に果たし、国が安全を確認して飛行の再開を了承するまで、県内においてF-16戦闘機の飛行を中止することを強く要望。

請願 ○青森県私学助成についての請願

私立高等学校教育のより充実強化を図るため、「私立高等学校経常費補助金の維持・拡充」、「私立高等学校等就学支援金及び青森県私立高等学校等就学支援費補助金等の維持・拡充」、「私立高等学校等施設設備の増改築事業費に対する助成の拡充」、「公私協調による安定的収容」について、青森県私立高等学校保護者会連合会から請願。

青森県をもっと知るため、  
議会を傍聴しよう!

傍聴にあたり、本誌「傍聴者の声」に掲載するため、アンケートをお願いすることがありますので、ご協力ください。

傍聴にあたってのお願い

新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください

- ※傍聴の際はマスクの着用をお願いします。
- ※議場などへの入場前には検温をお願いします。
- ※議場などへの入退場の際は、アルコール消毒をお願いします。
- ※発熱や息切れ、風邪のような症状がある場合は傍聴を自粛するようお願いいたします。

BUNACO

(表紙写真)

日本一の蓄積量を誇る青森県のブナの木を有効利用するために開発された木工品。ブナの木を薄いテープ状にし、それを巻きあげた板をずらして成形するユニークな製法で一つ一つ丁寧に作られ、スタイリッシュなデザインが注目を集めています。



◎令和4年2月第309回定例会について

第309回定例会は、令和4年2月22日(火)に開会し、3月23日(水)に閉会する予定です。詳細な日程については青森県議会HPでお知らせします。

◎あおもり県議会だよりに関するご意見・お問合せについて

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1 青森県議会事務局調査課  
電話 017(734)9797(直通)

傍聴については  
こちらから



傍聴者の声

議員の意見を聞き、勉強になった



青森県の業務運営について学びたいと思い、傍聴しました。議員の意見を直接聞くことができ、とても勉強になりました。

50代 女性 青森市在住

エネルギーやコロナ対策に関心



県政の動きを肌で感じるために傍聴しました。エネルギー政策やコロナ対策に関心を持ちました。

60代 男性 青森市在住

県議会だよりは  
こちらから

